

大河津分水講演会2017

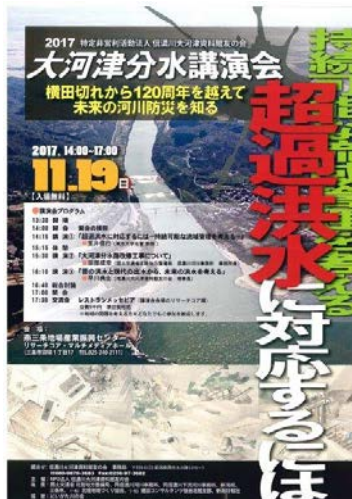
1. イベント概要

期日：平成29年11月19日（日）14:00～17:00

会場：燕三条地場産業振興センター

内容：近年の出水状況や本格的に始まる大河津分水改修事業について講演いただき、未来の河川防災について考えました。

主催者：NPO法人信濃川大河津資料館友の会 参加者数：169人



会場には大勢の方々が詰めかけました。

2. イベント状況

【講演会プログラム】

13:30 開場

14:00 開会

14:15 講演①「超過洪水に対応するには
～持続的な流域管理を考える～」

■玉井信行（東京大学名誉教授）

15:15 休憩

15:30 講演②「大河津分水路改修工事について」

■田部成幸（信濃川河川事務所事務所長）

16:10 講演③「昔の洪水と現代の出水から、
未来の洪水を考える」

■早川典生（信濃川大河津資料館友の会理事長）

16:40 統合討論

17:00 閉会



講演①玉井先生は「従来とは水準が違う水害が起きていることを皆さんに実感してもらわなければならない」と訴えました。



講演②田部所長は、近年の洪水や分水路改修の状況説明に加え、通水100年への思いを述べました。



講演③早川理事長は、過去のデータから未来の洪水規模拡大の危険性を指摘され、また、質疑応答にも対応していただきました。